



元茨木川緑地梅林（茨木市高浜町）

あ



竜王山（茨木市大字忍頂寺）



須賀神社のくす（茨木市鮎川2丁目）

い

の



椿山（茨木市大字佐保）



キツネノカミソリ群生地（茨木市大字車作）

Vol.28

平成29年1月発行

Contents

- ・地域医療推進室発足
- ・クリスマスコンサート
- ・認知症ケアチーム



神明（しんめい）神社の杉（茨木市大字銭原）

地域医療推進室が発足しました

このたび、地域医療連携センターにおいて、新しく“地域医療推進室”（以下、推進室）が設置されました。推進室の目的は、『地域住民・地域医療機関と当院をつなぐ架け橋』となることです。

藍野病院は、精神科からはじまり「はつらつ長寿をめざす総合病院」として現在まで50年歩んで参りました。私たち推進室は、そこで培った当院が誇る高齢者医療、チーム医療、在宅や施設入所の方々を支える「在宅療養後方支援病院」や「地域包括ケア病棟」などの医療を、必要とされている方へ丁寧に届けたいと考えております。

また同時に、パーキンソン病リハビリ教育入院や有志による認知症プロジェクトにより地域への啓発を行なうとともに、地域の皆様からの声を素早く院内へと伝え、ご意見やご要望にお応えできるよう努めて参ります。

私たち推進室は、藍野病院の目となり耳となり口となり、より深くより確かに地域に根ざした医療を目指します。

地域医療推進室のメンバー



榎本主任

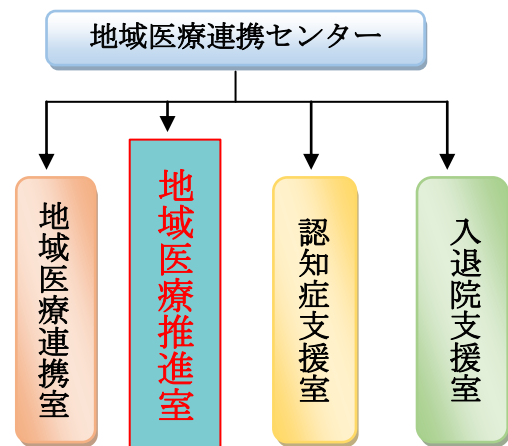
梅本課長

笹川事務員

《当院の活動内容について》

1. 在宅療養後方支援病院
2. 地域包括ケア病棟
3. 認知症も診られる総合診療
4. チーム医療
 - (1) 糖尿病
 - (2) 認知症
 - (3) パーキンソン病リハビリ教育入院
 - (4) 関節リウマチ治療
5. 要介護予防事業
 - (1) はつらつ長寿ドック
 - (2) 認知症予防ドック
6. オープン検査
 - (1) CT・MRI など
 - (2) 認知症スクリーニング検査
⇒頭部MRI（VSRAD）と臨床心理検査（MMSE・長谷川式・レーブン）を組み合わせた検査
7. 訪問看護・リハビリテーション

【地域医療連携センターの組織図】



当院の特色及び活動内容の一部を列挙させて頂きましたが、今まで積み上げ築いてきたものを積極的に発信し、地域医療機関・近隣住民の皆様幅広く認識をして頂きたいと考えております。

各項目詳細につきましては、あらためてご挨拶に伺い、ご説明をさせて頂きたいと思っておりますので、その節はよろしくお願い申し上げます。

クリスマスコンサート

恒例となりましたクリスマスコンサートが、12月17日（土）に当院1階ロビーで行なわれました。職員や大冠高校OBの演奏に患者様やご家族様等が和やかに一時を過ごされました。



【“あいの流パーキンソンダンス®”のご案内】

“あいの流パーキンソンダンス®”の会
 ～ダンスを通じて元気になろう！～
第10弾
 日時：2月2日(木)・9日(木)・16日(木)・23日(木)
 11:00～12:00 (受付10:45)
 ※1日のみの参加もOKです☆
 場所：藍野病院 6階研修室
 集合場所：総合受付前 (10:40までにお集まり下さい)
 内容：①全身のストレッチ
 ②音楽に合わせたリズム体操
 ③頭の体操を取り入れた腕や足の運動
 ④ステップ練習、バランス練習
 目的：リズムに合わせて動きやすい身体を作る

参加条件：パーキンソン病の方（パーキンソン症候群の方も含む）
 ご自身で立ち座りが可能であれば参加できます！
 参加費：**無料** 人数：12名程度（先着順となります）
 <お薬相談コーナー>
 ダンス終了後にお薬の相談ができます。気軽にご相談下さい。
 申し込み期限：1月4日（火）～各日時の一週間前まで
 申し込み・問い合わせ：**072-627-7611（代表）**
 藍野病院リハビリテーション部 担当：荒木・羽鳥 藍野病院リハビリテーション部

～1日のスケジュールのご紹介～
 リハビリ実施時間や内容は担当スタッフと相談して決定します。

| | |
|-------|----------------|
| 朝食 | 朝の体操 |
| 10:30 | リハビリ(OT) |
| 12:00 | 自主トレ |
| 昼食 | 音楽 |
| 13:00 | リハビリ(PT) |
| | 自主トレ |
| 14:30 | リハビリ(ST) |
| 15:15 | 歌の会(金) |
| 16:00 | パーキンソンダンス(月と木) |
| | タクシー(水・金) |
| | 夕食 |

PT: 歩く・立つ・座るなどの動作の練習を行い、動作を行いやすくします。また、ストレッチや筋力トレーニングを行い、転倒予防を行います。姿勢矯正も行っています。
 OT: 日常生活で行いにくい動作を練習します。体・脳・心に対する関わりで生活の質を高めたり、その人らしさを発揮出来るような運動を行います。
 ST: 発声練習を行い、大きな声を出す練習をします。肌上で文字練習や脳トレプリントを行っています。飲み込みにくい飲み込みの検査も実施しています。

自主トレ スタッフはつかず、一人でできることを行って頂きます。
 自主トレ内容は患者様に合わせて、リハビリスタッフがメニューを作成します。
 例) DVDをしながらパーキンソンダンス
 ・エルゴスター(トレーニング用自転車)、トレーニングマシン2台(足用・腕用)
 ・miiゲーム機 光を用いたダンス練習
 ・音楽療法 (CDのアップ) 音楽を聴きながらリズムをとる練習
 ・手工芸、絵画、計算ドリル、音読など

☆歌の会 週に1回 集団で30分程度大きな声を出して楽しく歌を歌います。
 ☆タクシー 週に1回 マンツーマンで青年や手などを乗ってもらうラックスタイムです。

PTでのストレッチ OTでの音楽練習 マントレーニング

パーキンソンリハビリ入院
 ～1ヶ月のリハビリで元気になろう！～

★パーキンソンリハビリ入院とは？
 リハビリを中心とした短期入院により運動習慣を身に付け、動きやすい体を作ることを目的としています。

★対象者 パーキンソン病の患者様 ★入院期間 3～4週間

多面的サポート

当院では患者様一人一人に専門職が関わり、サポートできる体制を整えています。

医師 患者様一人一人に適切な治療方針を決定して頂きます。
 看護師 入院生活を快適に過ごせるよう、サポートしていきます。
 リハビリ 個別でリハビリを行うことにより、体の動きを改善します。
 理学療法士 歩行訓練を指導し、入院生活での生活環境の調整を支援します。
 作業科 家の環境や車の乗り降りのアドバイスをいたします。
 臨床心理 お話を伺い、心理面のサポートをします。認知機能検査も行っています。

週に2回 パーキンソンダンスを行っています

入院をご希望の方はまずはお電話下さい。詳細をご説明致します。
 お問い合わせ 医療法人 恒裕会 藍野病院
 地域連携室 072-627-7611(代表) 気軽に電話下さい。

認知症ケアチームが活動を始めました！

認知症ケアチームは、入院中の認知症患者様の認知機能の低下を予防し、身体疾患の治療を円滑に受けることができるように、多職種による早期介入や適切な助言を行なうことが目的です。ケアチームは、医師・認知症看護認定看護師・社会福祉士・臨床心理士・理学療法士・作業療法士・薬剤師・管理栄養士で構成されており、専門職による多方面からのアプローチが強みです。

現在は、主に一般病棟、地域包括ケア病棟の患者様に対して、病棟看護師とともに患者様の身体疾患の症状や治療に伴う苦痛が何かを検討し、病棟で継続して実践できるケアを提案しています。

身体疾患を発症した認知症の患者様だけでなく、痛みなどの身体の不調または入院による環境の変化に適応できず、一時的に認知機能が低下して苦痛や要求をうまく伝えられない患者様もおられます。そのような場合でも安心して治療を受けることができるように生活リズムを整え、その人の「できる力」が発揮できる環境づくりを行ないます。

平成29年1月～3月 講座・セミナーのご案内

1月26日（木）糖尿病治療を考える会 18：00～19：30

場所 独立行政法人地域医療機能推進機構 神戸中央病院

講演『最新のインスリン治療HOW TO』

演者 吉田麻美（藍野病院 内科副部長兼栄養管理部長）

対象 医療関係者

2月2日（木）北大阪 糖尿病Small Meeting～経口糖尿病治療について考える～ 19：00～

場所 ホテル阪急エキスポパーク2階「月光」 講演『糖尿病治療の現状と課題』

演者 吉田麻美（藍野病院 内科副部長兼栄養管理部長）

対象 医療関係者

2月4日（土）医療連携懇談会 15：00～19：30

場所 ホテルグランヴィア大阪 20階

・『在宅療養後方支援病院について』 演者 杉野正一（藍野病院 院長 神経内科）

・『症例検討 訪問看護導入が有用であった認知症を伴う高齢2型DMの2例』

演者 山本直宗（藍野病院 地域医療連携センター長）

対象 医療関係者

3月11日（土）超高齢化社会における糖尿病診療を考える会 17：00～

場所 藍野病院 5階多目的室

オープニングリマックス 『これからの糖尿病診療における課題』

吉田麻美（藍野病院 内科副部長兼栄養管理部長）

講演『認知症診療の現在と未来』 演者 杉野正一（藍野病院 院長 神経内科）

対象 医療関係者

入院のご相談は「地域医療連携センター」まで TEL:072-627-7611（代） FAX:072-627-3627
平日（月～金曜日）の20時までは緊急患者様に対応できる体制を整えています。